

平成26年6月24日

防災協だより (114号)

【発行所】(公社)神奈川県高圧ガス防災協議会
横浜市中区北仲通4-40 (商工中金横浜ビル3階) 電話045-212-1454
<http://www.kanagawa-bousai-hpg.or.jp>
【編集責任者】企画部会長 鈴木 常夫

公益社団法人第2回通常総会 (第41回) 開催される



5月21日(水)午後3時より、ローズホテル横浜 ザ・グランドローズボールルームにおいて、第2回通常総会が開催されました。総会は、小谷会長(代表理事)の“あいさつ”にはじまり、出席会員数報告(総会出席、委任状)に続き、議長(JX日鉱日石エネルギー(株)鳥飼氏)及び議事録署名人(横浜ケミカル(株)若林氏、帝国商運(株)上梅澤氏)が選出され議事に入りました。

議題は、本年度が理事役員の改選期にあたるため、「任期満了に伴う役員改選の件」をはじめ、下記の議案についての審議がおこなわれ、

〔議案〕

- 第1号議案 平成25年度事業報告及び決算書類等の承認を求める件
- 第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件
- 第3号議案 平成26年度事業計画及び収支予算報告の件
- 第4号議案 その他提案された事項

提案、説明、報告等につき審議の結果、原案のとおり可決・承認され、議事録署名人解任の後、議長が午後3時50分に総会の「閉会」を宣しました。

休憩を挟み再開の冒頭、休憩時に開催された臨時理事会における代表理事選定の結果、中央運輸(株)代表取締役社長の布施重男氏が会長に選任されたことの報告の後、引き続き新会長の挨拶がありました。挨拶では、小谷前会長の長年に亘る功績を称えるとともに、新体制において取り組むべき道筋を、『安全・安心』の確保と地域社会への貢献とする、力強いメッセージが発せられました。

〔会長あいさつ〕 公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会 会長 小谷 一雄



只今ご紹介を戴きました小谷でございます。

本日は、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会第2回通常総会を開催いたしましたところ、足元が悪い中、多数の会員をはじめ、ご来賓として神奈川県安全防災局長様、加藤課長様、また県警本部からは生活経済課並びに危機管理対策課様、また消防関係からは川崎消防局予防部様、関係保安団体の方々にもご参加をいただきまして、まことに有難うございます。

本日の総会は、懸案でありました公益社団法人への移行認定を神奈川県知事より賜りまして、一昨年の40周年記念に続き本日でたく『公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会』として第2回の総会を開催することと相成りました。顧みますと、当協議会は昭和47年5月に「神奈川県高圧ガス防災協議会」誕生いたしましたわけですが、当時の呼称で「神奈川県防災組合」さん、「プロパンガス協会」さん、「高圧ガス協会」さん、「県トラック協会」さん等が集まり発足したわけですが、(株)渡商会さんのお部屋を間借りしての初仕事は、今でも懐かしく思い出されます。

昭和48年に社団法人化し、昨年4月1日には晴れて公益社団法人となりましたが、その間、高圧ガス移動途上の事故防止と災害拡大防止に努めて参りました。とりわけ、県ご当局のご指導により県内の高圧ガス移動に係る教育や諸訓練の繰り返しは、高圧ガス移動作業のレベルアップに繋がるとともに、現在における防災協議会事業活動の一端を担うことと

なりました。また、発足当初より警察、消防の方々にはご協力を戴きましたし、私なんぞは叱られたりもしたわけですが、何れにしろ、防災事業所や運送業者の皆さんがスムーズな連携の下に活動戴いただいたことにと、深く感謝いたすところでございます。

『備え在れば憂い無し』と申しますが、お蔭様で恐れておりました大規模な事故・災害も、42年間に亘り発生しなかったということでございます。また、神奈川県の高圧ガス協議会は1都10県で構成する関東高圧ガス保安団体連合会の重要メンバーでもあり、各県のモデルとされていることも事実でございますし、一つの団体として活動する高圧ガス防災協議会も、全国で唯一神奈川県のみでございます。また、高圧ガス保安協会からは「全国モデルだから無事故で頼むよ!」と言われてたりもしております。

なお、本総会において提案する議案は昨年と多くは変わっておりませんが、公益社団法人としての視点でお読みいただければ結構だと思いますし、第2号議案の役員改選に当たりまして多数の退任、新任の方がいらっしゃるもので、『ご苦労様でした』、『これからよろしく願います』を、心より述べさせて戴きます。

私事ではございますが、長期に亘り皆さんにご支援いただきながら職務に就かせていただいておりますが、体調も万全とは言えない状況になっておりますので、これが最後のお話とすることにさせて戴きます。

最後に、会員各位のご健勝と、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の永遠の存続を祈念し、今回のご挨拶とさせて戴きます。どうも有難うございました。



〔来賓ごあいさつ〕

神奈川県安全防災局 局長 和田 久



ただいまご紹介いただきました、神奈川県安全防災局局長の和田です。

本日は、「公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会」第2回通常総会にお招きいただきまして、ありがとうございます。ご指名ですので、一言ご挨拶申し上げます。

本日の総会が、このように盛会のうちに開催されましたことを、心からお喜び申し上げます。

公益社団法人に移行されてから早1年が経ちましたが、本協議会はこれまで実に40年以上もの長きに亘り、小谷(こたに)会長をはじめ会員の皆様方のご尽力によって、高圧ガスの移動途上における災害の発生及び拡大の防止について、まさに我が国をリードしてこられました。深く敬意を表します。

このたびご退任される小谷会長には、先ほど知事からの感謝状を贈呈させていただきましたが、小谷様には、本協議会設立から、まさに協議会の「顔」として、本県のみならず業界全体の保安活動を牽引していただきました。小谷様、長い間、誠にありがとうございました。どうかご健康にご留意され、今後ともご指導・ご助言をいただければと思います。

また、今回、退任理事及び退任監事として感謝状の贈呈を受けられた杉岡様、戸塚様、上野様、石関(いしぜき)様、桔梗(ききょう)様、田島様、藪内(やぶうち)様、ご苦労さまでした。さらに優良運送員として表彰状を受けられました高野様はじめ、18名の皆様方、受賞を心よりお喜び申し上げます。今後とも皆様方には、事業所内あるいは業界におい

て、引き続き保安活動の輪を広げていただければと願っております。

さて、高圧ガスの移動中の事故は、平成25年中は、全国で39件発生しており、このうちの2件が神奈川県で発生しております。幸いにもケガ人はありませんでしたが、小田原市内でLPガス配送車が横転し、転落した容器からLPガス漏えいした事案などがありました。

また、移動中の事故ではありませんが、昨年9月には、藤沢市内の工場跡地において、高圧ガス腐食容器から有毒ガスが漏えいする事案が発生しました。会員の皆様には、急な要請にも関わらず、夜遅くまで漏えい容器の回収、移送、保管等にご対応いただきましたこと、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

皆様には、日頃から、様々な講習、防災事業所の緊急出動訓練などを通じて、事故の発生及び拡大の防止にご尽力いただいております。恒例の「高圧ガス地震防災緊急措置訓練」は、今年で42回目を迎えますが、10月15日に平塚市で開催する予定で準備を進めております。引き続きご協力をお願いいたします。

高圧ガスの移動途上における災害の発生及び拡大を防ぐためには、関係機関同士の緊密な連携を図ることが不可欠であります。しかしながら、多くの事業所において、ベテランの方が次々と第一線を退かれていく中、今後、防災事業所の体制をいかに確保していくかは大きな課題です。そこで、今年度、本県では本協議会のご協力を得て、実態調査と今後の即応体制の検討を進めていく予定です。

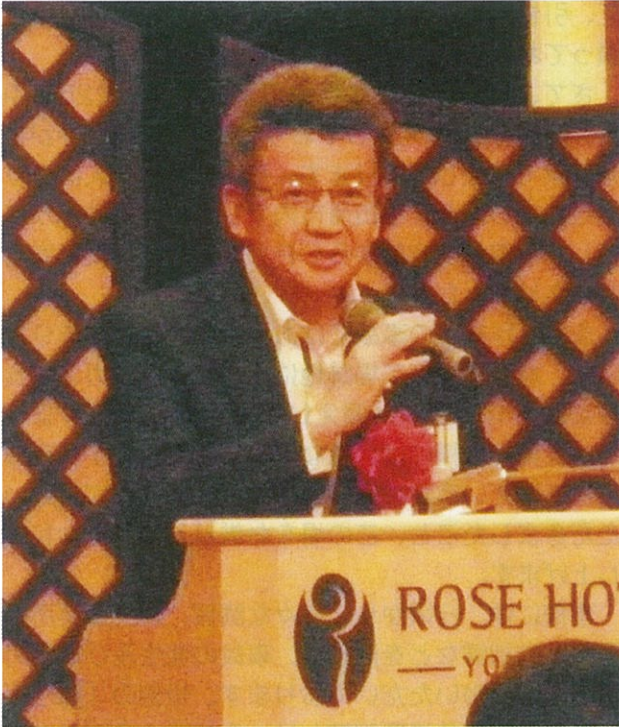
また、東日本大震災の発生から3年が経過し、昨年暮れには、国から首都直下地震の被害想定が示されました。現在、本県では、こうした最新の知見を取り入れた「地震被害想定調査」や「石油コンビナートの防災アセスメント調査」を進めているところです。今後は、これらの結果をもとに、事業者や県民の皆様のご意見を伺いながら、地震防災対策の一層の強化を図ってまいりたいと考えております。

本協議会は、これから布施(ふせ)新会長の下、新体制がスタートするわけですが、県としても引き続き、皆様と一緒に、万全な防災体制を築いていきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

最後に、設立42年目を迎えられた公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会のますますのご発展と、お集まりの皆様のご健康を心から祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

〔来賓ごあいさつ〕

神奈川県消防長会長代理 川崎市消防局予防部 部長 田中 経康



ただいまご紹介いただきました、川崎消防局予防部部長の田中でございます。

本日は公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の通常総会がこのように盛大に開催されましたことを、先ずもってお慶びを申し上げたいと存じます。また、先ほど長年のご苦勞が実を結びまして表彰された皆様本当におめでとうございました。また、この度総会において新理事・役員が決まったとのことですが、どうか今後とも引き続き高圧ガス保安体制についてしっかり取り組んでいただくことをお願い申し上げたいと存じます。

さて、本来であれば神奈川県消防長会会長でございます南部がこちらにお伺いいたしまして、直接皆様方にご挨拶を申し上げるべきところでございますが、生憎、他の公務がございまして本日はどうしても出席できないということで、くれぐれも皆様方によりよくお伝えしてくださいとのことでございました。

今日は、神奈川県消防長会会長より皆様方にメッ

セージをお預りしてまいりましたので、この場でご披露させていただき、ご挨拶とさせていただきますと存じます。

本日は、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の第2回通常総会がこのように盛大に開催されましたことに先ずもって心からお慶び申し上げたいと存じます。また、協議会の皆様方には平素より各種講習会の開催をはじめ、防災訓練や地域防災体制の整理など高圧ガスの保安の確保に積極的に取り組まれ県下各消防本部といたしましてもこの場をお借りしまして改めて感謝を申し上げる次第でございます。

さて、東日本大震災から3年が経過し、引き続き国を挙げて復旧・復興・減災対策などが進められておりますが、今後想定される首都直下型地震、南海トラフ地震、その他風水害などの大規模災害への対応が危惧されているところであり、こうした中、県民の皆様への安全・安心への関心は非常に強いものがございます。私共消防機関といたしましても、関係機関との協力体制の強化をはかるとともに、緊急消防援助隊の登録隊数を見直し、平成30年度末までの登録目標隊数を4,500隊規模から6,000隊規模に増強することとして、震災等の大規模災害への対策を図っているところでございます。

県内におきましても、各消防本部が情報を共有しながら連携し、一体となって県民の皆様への期待に応えてまいりたいと考えております。また、高圧ガスに係る保安確保につきましても、日々協議会の皆様とより緊密な連携をとりながら、更なる充実・強化を図っていかねばならないと考えております。どうか皆様方におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、貴協議会の益々の発展と本日で出席の皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げますとさせていただきます。本日は誠に有難うございました。

ご臨席の
ご来賓の方々

- | | |
|----------------------------|---------|
| 神奈川県安全防災局 局長 | 和田 久 様 |
| 神奈川県安全防災局安全防災部工業保安課 課長 | 加藤 洋 様 |
| 神奈川県消防長会会長代理 川崎市消防局予防部 部長 | 田中 経康 様 |
| 川崎市消防局予防部危険物課 課長 | 高橋 俊勝 様 |
| 神奈川県警察本部生活安全部生活経済課 課長補佐 | 玉井 祥啓 様 |
| 神奈川県警察本部警備部危機管理対策課四係 係長 | 佐藤 泰生 様 |
| 一般社団法人神奈川県高圧ガス保安協会 常任理事副会長 | 松本 徹 様 |
| 公益社団法人神奈川県LPガス協会 専務理事 | 栗本 崇 様 |
| 一般社団法人神奈川県高圧ガス流通保安協会 会長 | 河西 哲男 様 |

感謝状及び表彰状の贈呈式

総会に引き続き、“長年に亘る高圧ガスに係る保安の確保と協議会の発展に寄与・貢献した功績”を讃え、前会長の小谷一雄氏に神奈川県知事より感謝状が贈呈されました。また協議会からは、退任された理事・監事及び優良運送員に対し、感謝状並びに表彰状と記念品が布施会長より贈呈されました。

退任された理事及び監事の皆様には、協議会事業へのご指導、ご協力に感謝いたしますとともに、今後のご活躍をご祈念いたします。また、優良運送員の皆様には、これからも保安と法遵守を心掛け、公共の場に安全・安心を届ける運送員としてご活躍されるよう、よろしくお願いいたします。

退任理事の方々

おなまえ	事業所名	おなまえ	事業所名
小谷 一雄	極東運輸(株)	戸塚 隆之	ビューテックローリー(株)
上野 英雄	東京産業(株)	石関 貞男	ジャパンファインプロダクツ(株)
藪内 静夫	(株)渡商会	田島 秀一	JX日鉱日石エネルギー(株)川崎製造所
杉岡 孝雄	高圧ガス工業(株)神奈川工場	桔梗 芳一	

優良運送員の方々

おなまえ	事業所名	おなまえ	事業所名
高野 和人	(株)三春商会	野中 福治	扶桑運輸(株)磯子営業所
鈴木 涉	(株)三春商会	金田 久典	(株)トーエル
寺迫 隆博	(株)ウエキコーポレーション関東支店	高富士和人	(株)トーエル
田中 一弘	アシオ運輸(株)	藤原 邦彦	丸一輸送興業(株)
川上 智	アシオ運輸(株)	村上 利春	丸一輸送興業(株)
穴田 友明	サガミ急送(株)	安部 公也	(株)エネックス関東支店川崎営業所
桐田 義夫	サガミ急送(株)	井上 国昭	東進産業(株)川崎営業所
井上 光男	(株)古川	有田 隆浩	日酸運輸(株)川崎営業所
石川 淳一	(株)古川	柿沼 洋章	日酸運輸(株)相模原営業所



県知事感謝状贈呈式



会長感謝状



表彰状贈呈式

新年度（平成26、27年度）理事・役員紹介

会 長	布施 重男	中央運輸(株)	理 事	鳥飼 隆昭	JX日鉱日石エネルギー(株)根岸
副 会 長	森川 清二	丸一輸送興業(株)	理 事	小野洋一郎	(株)エネックス関東LNG支店
副 会 長	古川 武法	(公社)神奈川県LPガス協会	理 事	郷原洋一郎	日酸運輸(株)
副 会 長	鈴木 常夫	新相模酸素(株)	理 事	島村 佳治	昭和電工(株)川崎事業所
副 会 長	野本 勝郎	高圧ガス工業(株)神奈川工場	理 事	廣瀬 清則	東燃ゼネラル石油(株)川崎工場
副 会 長	渡辺 聖加	JX日鉱日石エネルギー(株)川崎	理 事	大井 浩一	東亜合成(株)横浜工場
専務理事	石川 哲也	(公社)神奈川県高圧ガス防災協議会	理 事	石村 豊	東横化学(株)
理 事	若林 満	横浜ケミカル(株)	理 事	酒井 孝範	ビューテックローリー(株)
理 事	上梅澤和昭	帝国商運(株)	理 事	藤村 崇志	ジャパンファインプロダクツ(株)
理 事	河西 哲男	(株)渡 商会	理 事	西村 良一	大光陸運(株)
理 事	小山 達夫	楠原輸送(株)			
理 事	佐波 充	(株)サナミ商会	監 事	柄澤 直樹	大陽日酸(株)関東支社
理 事	高橋 宏昌	(公社)神奈川県LPガス協会	監 事	宮内 宏幸	扶桑運輸(株)磯子営業所
理 事	宇佐美雅彦	LPガススタンド協議会	監 事	佐野 正幸	(株)渡 商会

平成26年度 事業計画の概要

(はじめに)

国内における高圧ガス移動中の事故は、毎年数十件(平成22年33件、平成23年26件、平成24年27件)発生しています。一方、県内における高圧ガス移動中の事故もここ数年2件～3件程度の発生があり、全国における移動中の事故と同様横ばい傾向にあると言えますが、これら事故の主原因は、『交通事故』、『ヒューマンファクター』、『設備の維持管理不良』等に起因するものが上位を占め、全体の約85%となっています。

高圧ガス保安法では、高圧ガスの事故・災害を防止し公共の安全を確保するため、『高圧ガスの製造・消費及び容器の製造・取扱いに至る法の規制』と『民間事業者等の自主的な保安活動』を掲げています。

協議会では自主的な保安活動を推進するうえで、高圧ガス移動途上における事故発生と災害の拡大防止に向けた「防災事業所と行政機関との連携強化」や、「防災訓練・ミニ防災訓練の実施」、「運送車両における法遵守とその検証・指導」、「法律(国)・基準(県)を機軸とした保安講習」、更には「保安意識の向上と的確な保安情報の提供」を目的とした、研修見学会、保安大会、広報活動等について取り組んでまいりますが、これ等の事業を取り組むにあたりましては継続的な見直しと改善を行いつつ進めてまいります。

これらの事業は、会員事業所をはじめ関係団体、関係機関等のご協力ご支援のもとに成り立っており、今後も高圧ガスに係る保安確保のため一層の事業への参加をお願いいたします。

事業を推進するに際しては、継続的な見直し・改善を図りつつ以下のとおり取り組みます。

1 公益目的事業

【公1 高圧ガスの防災体制の構築】

(1) 連絡会議等(防災事業所等の防災体制整備)

① 県・警察・消防・防災事業所連絡会議

事故・災害の発生及びその拡大防止に向けた技術と情報の共有化と連携強化を目的に、県内6地区6会場で県、警察、消防、防災事業所による連絡会議を、6月12日から7月9日の約1ヶ月間に開催する。

② 地域防災体制

ア 県の委託事業として、防災事業所の体制整備、防災資機材の管理等の現状を把握し、体制の改善・見直しを図る目的に事業を展開し、新たに委員会(仮称:防災事業所体制整備委員会)を設ける。

※ 委員会は地区部会、技術部会が中心となり新設する。

イ 高圧ガス実態調査

県内における高圧ガスの生産量、充てん量、出荷量、移動量及びその移動経路等について実体を把握し、保安の確保と有事における迅速な対応に役立てることを目的に、3年ごとに調査を実施している。既に平成24年度に調査を完了しており、次回は平成27年11月に実施する。

今回の実態調査(平成27年度)実施までに調査結果の精度を高めるため、調査方法(日数、時間等)、移動経路(測定ポイント)等について検討する。

(2) 各種高圧ガス運送車両の点検指導

① 高圧ガスバラ積容器運送車両点検指導等

“まえがき”においても触れたとおり、高圧ガス移動に係る事故原因に「設備の維持管理不足」が挙げられているが、移動設備であるバラ積運送車両について、事業者(事業主)の保安法及び県運送基準等の遵守並びに自主保安活動の応援・助言を目的に実施し、バラ積運送車両による移動時の事故防止に寄与する。

※ 実施期間:10月1日～31日の間

② 一般高圧ガスタンクローリー車点検指導

(2)①と同様の目的で点検指導を実施する。

※ 実施期間:11月1日～30日の間

(2) 防災訓練

① 神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練(平成26年10月15日:平塚湘南海岸公園)

県・関係団体が主催し関係機関の協力の下に実施する。高圧ガス地震防災緊急措置訓練には、積極的に参加する。

② 防災事業所緊急出動訓練

行政関係機関等からの各地域防災事業所への緊急出動要請に備え、防災事業所のミニ防災訓練及び自主防災訓練を実施し、事故・災害への意識啓発や対応能力の向上

を図る。

【公2 高圧ガスの運送・移動に係る講習及び教育】

保安講習により、保安の確保と事故・災害時における適切な判断及び確実な緊急措置対応等に適応できる人材の育成を目的に講習会を開催する。運送員及び指導員講習は会期を若干延長し前半と後半に分けて運用する。

(1) 高圧ガス運送基準指導講習

昨年と同様に神奈川県の後援の下に、6月中旬から来年1月末にかけて、6地区7会場において高圧ガス運送員を対象に「高圧ガス保安法」及び「神奈川県運送基準」を基に、高圧ガス移動に係る保安講習を行う。

(2) 高圧ガス運送指導員資格取得更新講習

運送基準指導講習と同様7月上旬から1月末の7ヶ月の間に4地区5会場において、運送業務を管理する者の保安教育を実施する。

(3) 高圧ガス移動監視者講習検定(高圧ガス保安協会委託による講習検定)

高圧ガス保安協会の委託講習検定(4回/年)として、東京都が1～2回を神奈川が3～4回を担当し実施する。

2 その他の事業(相互扶助等事業)について

【他1 会員等に対する高圧ガスの保安・災害防止に関する知識と意識の向上】

県内外における関係保安団体及び関係事業所間の交流と連携の強化を図るとともに、保安と災害防止に関する知識と意識の向上に向けた取り組みを展開する。

(1) 保安大会

① 神奈川県高圧ガス火薬類保安大会(平成26年10月27日:神奈川県立県民ホール)

事業所及び高圧ガス取扱い従事者の保安意識の高揚を図るため、「神奈川県工業保安強調月間」における事業として参加・取り組み、高圧ガスの保安に功績のあった事業所並びに個人に対しての協議会会長表彰を行う。

(2) 研修見学会

防災事業所の高圧ガス保安・技術担当及び高圧ガス取扱作業スタッフ等を対象に、他県の防災活動とその取り組み方法及び具体的施策等について研修・見学を行い、防災事業所並びに自社事業所の防災活動に反映させる。

(3) 広報

協議会・県・国の各種情報や協議会の目的を達成するための、情報の提供手段として有効に活用する。

ア 機関紙「防災協だより」の発行(年3回)

イ ホームページの更新及び新規広報活動の展開

(4) 各種部会、委員会等の会議開催及び関係諸団等の会議・打合せ等への出席

以上

就任ごあいさつ

神奈川県安全防災局 局長 和田 久



本年4月に安全防災局長に就任いたしました和田でございます。

公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会におかれましては、日頃から役員、会員の皆様が一体となり、運送指導員講習、運送員講習の開催、さらに防災事業所緊急出動訓練を実施するなど、移動途中の高圧ガスの災害発生及び拡大防止にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。全国有数の高圧ガス流通量がある本県において、近年移動途中の大きな事故が発生していないのは、皆様の地道な啓発活動の賜物と感謝しております。

東日本大震災の発生から3年が経過しましたが、大規模地震や津波から「いのち」を守るためには、県民や事業者の皆様が日頃から地震に備える「自助」、地震が発生したときは地域で助け合う「共助」、そして「公助」が重要

です。本県ではこのような考え方で減災を進めるため、昨年4月に「神奈川県地震災害対策推進条例」を施行しました。

貴協議会は、警察・消防をはじめ、関係機関との緊密な連携・協力関係のもと、40年以上も前から移動途上における高圧ガスに係る災害防止に努めてこられました。これは、まさに「自助・共助・公助」の先駆けであり、その見識に深く敬意を表するものです。

地震災害時の混乱の中でも、高圧ガスの保安を確保することは、ライフラインの復旧に不可欠であり、今後とも皆様に期待される役割は、非常に大きいものがございます。引き続き、県民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向け、ご支援、ご協力をお願いいたします。

貴協議会は、このたび28年もの長きにわたり会長を務められた小谷一雄様が布施新会長に交替されましたが、これからも、全国のリーダーとして、一層充実した活動を展開されることをご期待申し上げます。

最後に、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会及び会員事業所の皆様の益々のご発展を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

神奈川県工業保安関係部署異動状況 (H26年4月1日付)

部署・職位	氏名	前職
安全防災局長	和田 久	安全防災局副局長
安全防災部長	河原 知徳	環境農政局水・緑部長
参事監(危機管理担当)	尾崎 裕	異動なし
総務室長	堀江 信夫	企画担当調整課長
総務企画調整担当課長	深谷 尚志	産業技術センター管理部長
総務管理担当課長	加川 香	教育局障害学習部
危機管理対策課長	佐川 範久	災害対策課副課長
災害対策課長	杉原 英和	危機管理対策課長
応急対策担当課長	片山 真	異動なし
消防課長	本山 馨	異動なし

工業保安課

TEL 045-210-3470、FAX 045-210-8830 (共通)

工業保安課長	加藤 洋	異動なし
--------	------	------

火薬電気グループ

TEL 045-210-3475

グループリーダー	長谷川毅司	異動なし
主査(事務)	鈴木 徹	異動なし
主査(事務)	福井 千穂	異動なし
主査(事務)	村田 千裕	異動なし
主事	谷内 優	小田原県税事務所主事
専門員	鶴牧 一雄	異動なし
非常勤	牛嶋 奈美	異動なし

コンビナートグループ

TEL 045-210-3479

グループリーダー	長沼 均	大気水質副技幹
副技幹	鈴木 一彦	異動なし
主査(技術)	福田 洋之	異動なし
主任主事	山之内美香	異動なし
技師	柴谷 純人	異動なし
技師	枝浪 圭介	異動なし
非常勤	原田 佳行	異動なし
非常勤	伊東 茂夫	異動なし

高圧ガスグループ

TEL 045-210-3484、3489

グループリーダー	中田 康博	環境計画課GL
主査(技術)	加藤 文雄	県央環境保全課主査
主査(技術)	堀部 英基	湘南環境保全課主査
主査(事務)	中尾 亜古	異動なし
主任技師	岡田沙絵子	異動なし
主事	広川 祐嗣	異動なし
技師	阿久津 翔	異動なし
主任専門員	椎橋 文雄	異動なし

部署・職位	氏名	前職
-------	----	----

横須賀三浦地域県政総合センター

TEL 046-823-0210 FAX 046-824-2459

所長(事務)	水田 豊人	異動なし
環境部長(技術)	濱名 成之	自然環境保全センター
環境課長(技術)	長谷川陽一	廃棄物指導課副課長
技師	細谷 沙織	異動なし
非常勤	谷中 浩志	異動なし

県央地域県政総合センター

TEL 046-224-1111 FAX 046-225-5218

所長(事務)	川崎 泰彦	総務局参事監
環境部長(技術)	関 猛彦	異動なし
環境保全課長(技術)	田中 晃	工業保安課GL
主査(技術)	保坂 由文	工業保安課主査
主事	早田健一郎	異動なし
技師	中山 駿一	異動なし
技師	青沼千亜紀	異動なし
臨時主事	牧 里香	異動なし

湘南地域県政総合センター

TEL 0463-22-2711 FAX 0463-24-3608

所長(事務)	佐藤 清	異動なし
環境部長(技術)	穂積 克宏	横須賀三浦環境部長
環境保全課長(技術)	岡村 和雄	異動なし
副技幹	森田 康博	工業保安課副技幹
主事	矢野 和敬	異動なし
専門員	長谷 俊夫	異動なし
非常勤事務嘱託	酒井 修	異動なし

県西地域県政総合センター

TEL 0465-32-8000 FAX 0465-32-8111

所長(事務)	中村 正樹	総務局財政部長
環境部長(事務)	大津 岩雄	湘南環境部長
環境保全課長(技術)	西田 積	異動なし
技師	中山美智枝	異動なし
技師	田中 貴裕	異動なし

退任ごあいさつ

(公社) 神奈川県高圧ガス防災協議会
前会長 小谷 一雄



去る5月21日(公社)神奈川県高圧ガス防災協議会第2回総会において、会長職を退任いたしましたところ、黒岩知事より「永年に亘る役職に対し感謝状」を賜り、全く感激しております。

創立以来の役職継続に理解いただけた防災協議会会員各位にも、改めてお礼申し上げます。

私が初代の市川会長から任命されたのは、移動部会長、運送基準改定委員長、災害保険問題研究会検討委員長のほか各種の委員会を委嘱されましたが、今思い出しますと高圧ガスバラ積車両自主点検では、最大500Kg積等の小型車によるガス配送が主流の時代でした。

昭和52年2月ごろ記念誌にも写真がありますが、県工業保安課、県警本部、LPガス協会、ともども判定者である陸運支局担当官を交えて、適切な消火器の積載方法について付公開協議し、配送車両も現在の2ト、又は3ト、車に移行していきました。費用支出を考えますと役目はつらいものがありますが、各支部間の良好な競争もあり好結果となりました。

次いで県当局の心配は、住宅地にあるLPGタンクローリーの積み置き運送行為で、車両には火災・爆発・漏洩の災害保険加入が無いことでした。

昭和40年代の西宮事故、同45年末の岩手県釜石有料道路での爆発、同50年代には米国でタンク貨車の爆発、等々の事故があり、マスコミでは“週刊現代53年8月10日号”に『走る火薬庫LNG・LPG車爆発の恐怖』と掲載される時代で、LPGタンクローリーが道路で爆破したら「県内の道路は使用させない」等の発言を何度となく聞いております。急激なる車両増加による道路事情は最悪で解決の見通しがないものの、無理難題とはいえ解決に努力しました。

一方、国内全てのタンクローリーを対象に、災害保険に加入出来る体制作りに向けた取り組みは、KHK(高圧ガス保安協会)、全日本トラック協会、

損保協会に相談したところ、タンクローリーの90%はトラック業界であるからトラック協力にも是非協力して欲しいとの要望があり、KHKと相談の上、全日本トラック協会内に高圧ガス部会を設け、『高圧ガスタンクローリ自動車保険特約』に示すとおり、一社契約者(KHK)と引受損保会社20社での共同受託保険となりました。低保険料金により加入者は3ヶ月で500台、3年後には1,500台に達しました。事故についても幸い横転事故等は発生したものの、保険金支払いにいたる大きな事故は40年間発生しておらず、良好な状況が持続していると言えます。また、保険加入車両台数を毎月国会議員団に報告させられましたが、KHKの信頼も得られ、平成18年ごろより実施している『高圧ガス移動監視者講習検定』が、当防災協議会KHK委託事業に至ったと思います。

平成2年には、東京通産局内の2保安団体が合併し「関東高圧ガス保安団体連合会」が発足し、年1回開催の東京通産局管内の防災訓練共同開催で実施する、高圧ガス陸上輸送の事故防止訓練に、私も副会長に任じられ参加しました。早速、平成3年度の共催訓練では川崎市川崎区日本鋼管内で盛大に実施し、後刻他県からは「神奈川県の真似は出来ない、金も人も無い」とよく申されました。

当防災協議会は、毎年、他県防災訓練の見学勉強会を継続して実施しております。本年7月の連合会総会で退任ですが、その間前会長の齊藤文一会長の急逝もあり、会長職8年、副会長14年の計22年間に亘り、関東通商産業局の皆さんと連携がありました。中でも最大の効果は、平成11年7月に誕生した1都10県による「高圧ガスの災害援助協定書」作りでした。このことは、KHKでも大喜びで全国各地区でのモデルになったと聞いております。

思えば、高圧ガス取締法で25年、高圧ガス保安法で17年、何故42年も担務したのか私にも解かりません。ただ、直前の柏木会長は、初代の工業保安課課長であり「次は小谷君会長をやってくれ」と言われ、県からの要望かと錯覚し引き受けて25年の運命に従って、今は疲労で去りたく思います。

全国モデルの防災協の充実を楽しみにします。改めて皆様の健康とご活躍を祈ります。

ありがとうございました。

就任のごあいさつ

公益社団法人
神奈川高圧ガス防災協議会
会長 布施 重男



神奈川県高圧ガス防災協議会会員の皆様方には、日頃より高圧ガスに係る事故防止と、保安管理に対するご尽力に、心より感謝、御礼申し上げます。

お蔭様をもちまして、神奈川県下では高圧ガスに係る大きな事故も無く推移していることは、行政関係各署のご指導と会員各社様の不断的努力の賜物と深く感謝申し上げる次第です。

さて、私は去る平成26年5月21日に開催されました、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会第2回通常総会と臨時理事会において、代表理事（会長）に推挙され就任しました中央運輸株式会社の布施と申します。同日選任されました理事・役員共々、新体制にて新たな第一歩を踏み出す所存でございますので、今後ともご支援、ご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

当、神奈川県高圧ガス防災協議会は、公益社団法人といたしまして2年目を迎えましたが、社団法人設立から数えますと42年という長い年月、歴史がございます。

その長い歴史のなかで小谷前会長は、昭和61年から28年間の長期に亘り会長を務められ、また陣

頭指揮を奮っていただき、様々な事業活動を展開し今日に至っております。その功績は誠に偉大であり、本当にまねの出来ることでなく、私としては只々感服するばかりでございます。

その輝かしい経歴を持つ小谷前会長の後を継ぎ、会長の大役を仰せつかり、その責任は重大であり甚だ困惑しておる処ではございますが、少しでもお役に立てるよう、精一杯頑張ってお参りたいと肝に銘じておる処でございます。

ご存知のように、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の目的は、神奈川県ご当局並びに警察、消防等関係機関と連携して、高圧ガスの製造・貯蔵・販売そして流通と、また移動途上における災害の発生防止と拡大防止であり、更には自主保安の推進・確立により『公共の安全』を確保することでございます。

そのための具体的な事業活動としましては、主に教育（講習）・訓練であり、教育いたしましては、高圧ガス運送員並びに運送指導員資格取得更新講習や高圧ガス移動監視者講習・検定等であり、訓練といたしましては、高圧ガス地震防災緊急措置訓練やミニ防災訓練緊急出動訓練等、その他様々な活動を展開しております。

当然のことながら、より充実した事業活動を継続推進し、地域社会に『安全・安心』を提供し貢献することが、私共の使命と捉え取り組んで参ります。

今後とも、当防災協議会の運営・発展に、微力ながら努力邁進する所存でございますので、引き続き県ご当局並びに行政関係各署のご指導、お力添えを賜りますよう、更には会員各社様の絶大なるご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成25年度ミニ防災訓練実施報告

平成25年度のミニ防災訓練が、県下6地区の防災事業所によって平成26年2月から3月に亘り実施されました。今冬は大寒波と降雪に見舞われてしまい、実施予定日の大幅な変更を余儀なくされ、2事業所の順延と1事業所が次年度に持

ち越しとなりました。

厳寒の折 訓練に参加いただいた皆さんと、見学し貴重なご意見を頂いた皆さんに、改めて“お疲れ様”でした。

川崎地区	2月5日	(株)日本触媒川崎事業所
湘南地区	2月13日	地区合同
県西地区	3月4日	平沢商事(株)

横三地区	3月7日	大洋石油ガス(株)
県央地区	3月11日	新相模酸素(株)相模原工場
県西地区	中止	東亜合成(株)横浜工場



☆お知らせ

◎平成26年度ミニ訓練実施事業所 平成26年度は、下記の防災事業所がミニ訓練を実施します
※ 実施日等は新年号に掲載します。

川崎地区	大陽日酸(株)川崎水江事業所	湘南地区	湘南地区防災事業所合同
横浜地区	東亜合成(株)横浜工場	県央地区	シナネン(株)相模原営業所
横須賀地区	(株)日新瓦斯	県西地区	(株)古川

◎平成26年度各種講習会 開催予定)

運送員及び指導員講習会は、前半、後半に分けて受付を行いますので、申し込みの際は必ず案内書ご確認の上、郵送等をお願いいたします。

① 高圧ガス運送基準指導講習会 (運送員)

【前半】

- 第1回 6月19日 (木) かわさき保育会館
- 第2回 7月3日 (木) 横須賀市文化会館
- 第3回 7月14日 (月) 小田原市生涯学習センター
- 第4回 7月18日 (金) 相模原南市民ホール

【後半】

- 第5回 11月18日 (火) 神奈川公会堂
- 第6回 12月16日 (火) 茅ヶ崎市民文化会館 (平成27年)
- 第7回 1月27日 (火) 相模原南市民ホール

② 高圧ガス運送指導員資格取得更新講習 (指導員)

【前半】

- 第1回 7月3日 (木) 横須賀市文化会館
- 第2回 7月18日 (金) 相模原南市民ホール

【後半】

- 第3回 11月18日 (火) 神奈川公会堂
- 第4回 12月16日 (火) 茅ヶ崎市民文化会館 (平成27年)
- 第5回 1月27日 (火) 鶴見公会堂

③ 高圧ガス移動監視者講習・検定 (※1、2回は東京都で開催します。)

- | | | | |
|-----|------|------------------------------|----------|
| 第3回 | (講習) | 平成26年11月13日 (木) ~ 11月14日 (金) | かわさき保育会館 |
| | (検定) | 平成26年11月28日 (金) | 上記に同じ |
| 第4回 | (講習) | 平成27年 1月22日 (木) ~ 1月23日 (金) | かわさき保育会館 |
| | (検定) | 平成27年 2月 6日 (金) | 上記に同じ |

◎ 県・警察・消防・防災事業所連絡会議 開催日程及び会場予定

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 6月12日 (木) かわさき保育会館 | 6月25日 (水) 平塚市民センター |
| 6月16日 (月) 横須賀市文化会館 | 6月27日 (金) 小田原市民会館 |
| 6月20日 (金) 県民サポートセンター | 7月 9日 (水) かながわ県民活動サポートセンター |

☆お願い

◎関東高圧ガス保安団体連連合会「平成 26 年度 (第 29 回) 関東高圧保安大会」の開催

日時 平成26年7月25日 (金) 13時30分 開会 ※受付12時30分より

場所 ホテルアジュール竹芝 「天平の間」14階

(東京都港区海岸1-11-2 : JR浜松町駅より徒歩7分)

保安大会では、関東東北産業保安監督部長表彰、関東高圧ガス保安団体連連合会長表彰式のほか、記念講演において、神奈川県温泉地学研究所の田村所長の『首都圏直下型地震と南海トラフ大型地震について』と題し、講演があります。是非参加いただければと思います。参加いただける方は、お電話、メール等にて事務局までお知らせください。

◎夏季休業について

平成24年度より実施いたしております夏季休業について、平成26年度は、8月13日(水)~ 8月15日(金)の間を夏季休業期間と致します。ご不自由をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

◎会員番号について

「事業所の会員番号が解からない」について、数多くのお電話等いただきますので、「防災協だより」の紙面をお借りして、確認させていただきます。『会員番号は、各事業所に送付いたします機関紙、各種案内書等の封書宛名ラベルの右肩に記載してある番号です。』ご確認ください。

〇〇〇 会員番号

横浜市中区北仲通 4-40
(公社)高圧ガス防災協議会